

議会だより



産業建設常任委員会町内視察(サーモン中間養殖施設)

【第457回臨時会／第458回定例会／第459回臨時会】

令和2年度一般会計・特別会計補正予算…………… 2

6月定例会議案審議ほか…………… 3

【一般質問】

6人の議員が質問…………… 6

【議会活動】

産業建設常任委員会…………… 11

議会の動き…………… 12

第457回 5月臨時会

第457回臨時会が令和2年5月13日招集され、1日間の会期で開催されました。主に新型コロナウイルス感染症関連の議案についての審議が行われました。

提案された議案は、専決2件(条例1件・補正予算1件)、条例1件、令和2年度補正予算1件あわせて4議案で、いずれも原案どおり承認・可決し、閉会しました。

専決報告

○専決第6号今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例について
新型コロナウイルス感

染症に感染した被用者に対する傷病手当金の支給等について(令和2年3月10日厚生労働省保険局国民健康保険課及び高齢者医療課事務連絡)、今別町国民健康保険条例の改正が必要となったため専決処分するもの。

概要…給与等の支払を受けている被保険者が、新型コロナウイルス感染症に感染し、労務に服することができなくなった時に支払われる傷病手当金の規定について定めたものです。

○専決7号令和2年度今別町一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症対策用消耗品・備品の購入、飲食店等への助成金として町の基金から令和2年度予算へ繰入したもの。特に緊急を要するため町議会を招集する時間的余裕がないことが

明らかであることから、地方自治法第179条の規定により専決したもの。

概要…国からの補助金の交付は決定していますが、町民へのマスク配布や、営業自粛を余儀なくされた飲食店等への交付をいち早く行うため、町の基金から繰出しされました。

条例

○今別町税条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症関連に伴う地方税法等の一部改正に伴い、今別町税条例の一部を改正するもの。

概要…主に新型コロナウイルス感染症等に係る、税の徴収猶予についての規定や手続き、寄附金税額控除の特例などを加えた改正になっています。

補正予算

○令和2年度今別町一般会計補正予算(第2号)

(単位:千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	269,141	2,946,999	・特別定額給付金事業
			消耗品 1,000
			封筒印刷代外 450
			口座振替手数料外 500
			郵送料 1,000
			給付金事業システム改修委託 2,500
			コピー料・パソコンリース料外 2,300
			新型コロナウイルス対策助成金 2,000
			特別定額給付金 255,300
			・子育て世帯への臨時特別給付金事業
			消耗品・封筒印刷・郵便料外 1,324
			子育て世帯への臨時特別給付金 1,240
			・学校給食材料費違約金 38

第458回 6月定例会

第458回定例会が令和2年6月10日招集され、6月12日までの3日間の会期で開催されました。

報告1件のあと提案された議案は、条例11件、令和2年度補正予算5件、その他2件、あわせて18議案でしたが、承認1件・可決15件、否決2件という結果となり、閉会しました。

報 告

○令和元年度今別町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

地方自治法施行令第146条2項の規定により防災行政無線デジタル化

事業等に係る繰越明許費繰越計算書について報告したものです。

- ※繰越となった事業…
- ・駅前広場駐車場整備事業
- ・町道山の上線道路改良事業
- ・中央団地道路改築事業
- ・防災行政無線デジタル化事業

条 例

○今別町定住化促進住宅条例の制定について

今別町定住化促進住宅を設置することに伴い、地方自治法第244条の規定により、その設置及び管理に関する規定の整備を図るため条例を制定するもの

【反対3議員】

▼今後の子や孫の代までの30年間の財政負担を考えると賛成できない。
▼入居者8割で黒字見込

みであるが、町外から8割も入居者があるとは考えられない。それよりは空き家をリフォームして、定住化促進住宅として利用した方が良いのではないか。

▼一世帯3万円をなぜ町が負担しなければならぬのか。競合である民間アパート経営者も納得できないようだ。
(※家賃8万のうち3万円は町が負担するので実質の家賃は5万円になります)

【賛成3議員】

▼単なる移住定住住宅ではなく、今別町総合計画においても今後の事業計画にとっても不可欠な事業であると考え

▼人口減少の抑制にもつながる。町の初期投資も少なく、将来的な利益も見込まれる。

▼これが否決になれば、補正予算にも影響し、

コロナ関連対策にも影響が出る。

可否同数のため、地方自治法第116第1項の規定により議長採決↓**否決**

○今別町町営土地改良事業に要する経費の賦課徴収に関する条例を廃止する条例について

町営土地改良事業の他、国営及び県営土地改良事業に対応した条例を整備するにあたり、今別町町営土地改良事業に要する経費の賦課徴収に関する条例を廃止するためのもの。

○今別町土地改良事業負担金等徴収条例について

町営土地改良事業の他、国営及び県営土地改良事業に対応した条例を設置するためのもの。

今別町土地改良事業負担金等徴収条例

公営(国・県・町)の土地改良事業を行う

時に、要する費用や経費に係る負担金などの徴収に関する事項を定めたものです。この条例の整備のため、上記の「今別町町営土地改良事業に関する経費の賦課徴収に関する条例」が廃止されました。

○今別町介護保険条例の一部を改正する条例について

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対し、介護保険料の減免を行うためのもの。

○今別町介護保険条例の一部を改正する条例について

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行による介護保険法の改正に伴い、今別町介護保険条例の一部を改正する

必要が生じたためのもの。

どんな改正?

主に金額の引き下げについてで、令和2年度分の保険料から適用されます。

○今別町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例について

条例改正において、ひとり親家庭等医療費給付条例の一部の定義が改められたため。

どんな改正?

医療費給付を受ける要件(扶養親族の数、所得等)についての表の備考にある「老人控除対象配偶者」が「同一生計配偶者(70歳以上の者)」に改められました

○今別町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及

び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を改正するため。

どんな改正?

主に文言の変更です。「支給認定」→「教育・保育給付認定」

○今別町営住宅管理条例の一部を改正する条例について

民法の改正を契機とした青森県営住宅条例等の施行に伴い、今別町営住宅管理条例の一部を改正するもの。

概要

町営住宅入居者の手続きのうち、連帯保証人に関する規定が緩和されました。
(例) 連帯保証人の数
2人→1人

○今別町税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正に伴い、今別町税条例の一部を改正するため。

概要

地方税法の一部改正により、今別町税条例の固定資産税等の条文の一部を改正したものです。

○今別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正に伴い、今別町国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

どんな改正?

国民健康保険税の基礎課税額が61万→63万、介護納付金課税額が16万→17万に改められました。

○今別町地方活力向上地域にかかる固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正に伴い、今別町地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例

の一部を改正するため。

概要

「地方活力向上地域」に指定された地域における認定事業者(地域の活力向上に寄与すると認定された業者)について、固定資産税の軽減措置が取られています。その期間の延長となります。
令和2年3月31日
↓令和4年3月31日

その他

○小型動力ポンプ付積載車両購入事業売買契約について

小型動力ポンプ付積載車両購入の売買契約を締結するためのもの。

内容

消防車の購入で、(有)青森消防設備が指名競争入札を経て落札しました。
契約金額は14,190,000円です。

○人権擁護委員の候補者の推薦について

氏名・上野 一子 氏

↓承認

補正予算

○債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
定住化促進住宅賃借料(1棟6戸)	令和2年度から令和32年度まで	172,800

町外からの移住者を対象に、アパート形式の住宅を建てるという事業の債務負担行為ですが、審議の結果否決となりました。

反対3議員

▼定住化促進住宅条例に関連する債務負担行為であるが、条例同様の理由で反対する。

▼条例の審議の時も述べたが、8割の入居率が

可否同数のため、地方自治法第116第1項の規定により議長採決↓否決

▼人口を1人でも増やして交付金収入を増やす意味でも、推進すべきと考える。

▼空き家をリフォームした戸建て住宅というのは、現行の法律では時間がかかり過ぎて（所有者が所在不明だった場合等）現実的ではない。

▼町の総合計画、人口減少抑制を考えていく上で、これに代わる代替案は現状ではないと思われる。

賛成3議員

町民にアンケートなど取るべきではないか。

▼30年後の今別町の人口を考えると、これからの若者に負担をかけ過ぎではないか。

達成されるとは思わないので、財政負担が大きいと思う。

○令和2年度今別町特別会計補正予算

(単位：千円)

会 計 名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
国保（事業勘定）	6,491	435,594	・ 職員給異動調整見込等 2,993 ・ 職員手当等異動調整込等 2,532 ・ 新型コロナウイルス感染症傷病手当金 300
国保（診療施設勘定）	0	133,602	・ 会計年度任用職員報酬見込等 △1,272 ・ 備品購入（非接触赤外線体温計・ストレッチャー等） 275
介護（保険事業）	638	525,510	・ 介護保険制度改正システム改修補助金 427 ・ 介護保険制度システム改修一般会計繰入金 212
簡易水道事業	0	134,903	・ 新型コロナウイルス対策に係る6月分水道料減免 △6,108

第457回定例会において一般会計補正予算が否決となったことを受けて、第459回臨時会が令和2年6月18日招集され、1日間の会期で開催されました。

提案された議案は一般会計補正予算1件で、原案どおり可決となり閉会しました。

補正予算

○令和元年度一般会計補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一 般 会 計	71,787	3,018,786	・ 新型コロナウイルス対策助成金 1,928 ・ 新型コロナウイルス対策交付金 25,500 ・ 新型コロナウイルス対策荒馬まつり支援PR映像作成・配信業務委託 3,454 ・ 障害児施設給付費 3,000 ・ 身体障害者補装具給付費 800 ・ いつもの倍プレミアム商品券発行事業補助金 9,150 ・ 水道事業費・新型コロナウイルス対策分繰出金 6,108

第459回
6月臨時会

太田英一議員が2行増えたため、2校目の行間では入らなくなったため行間を詰めました。その為、荒馬の写真を削除の指示でしたが入れました。

町政を問う

一般質問

6月定例会では、6人の議員が登壇し、当面する町の重要課題について、町執行部の考えを問いました。その主な内容を要約してお知らせします。

本間 闘士 議員



問1…新型コロナウイルス対策について
問2…子育て世代への政策について

問1【本間議員】

①町内事業者への助成金に関して。
②町民への商品券配布について。
③町内の医療、福祉施設等への支援状況について。

【答弁】総務課長

①助成金について…町内の事業者への助成金については、飲食店、理美容店、飲食料品小売店等に給付しております。これから給付するものについては、町内の小売店ほか、ウニまつりの中止により、ウニの出品漁業者、遊漁船事業者等に支援金の給付を考えております。

②商品券配布について…配布時期については7月上旬にチラシを配布し、各地区会館にて町民1人1万円分を交付したいと思っております。プレミアム商品券につきましましては、10月上旬を計画しています。

③医療・福祉施設への支援状況について…町内にある施設の規模に応じて、3月中旬にマスク、3月から5月にかけて消毒液等を配布しています。

※配布物

津軽今別医院◆マスク・ガウン・ゴーグル・キャップ

住吉歯科医院◆マスク・なかやま荘・ぬくもり・ふれあいの里・津軽サ

ポート◆マスク・消毒液・ひより・えがお◆マスク

こども園・かもめ作業所◆消毒液

問1②再質問【本間議員】

回答いただいた以外の業種に対しては支援しないのか。また、コロナウイルスの終息まで第2波、第3波の流行も起こり得ると思うが、その場合の対応策はどのように考えるのか。

【答弁】総務課長

今後とも状況に応じて、商店や医療・福祉施設等に消毒液、手洗い石鹸などの配布を計画しています。

【答弁】町長

今後の新たな感染拡大を想定し、二次的な支援を考えています。色々な業種での収入減などの状況を見極めて、しっかりと補填していかなければならないと思っています。

問1③再質問【本間議員】

商品券に付加価値をつ

けて販売するのは良い施策だが、店舗を限らず柔軟に対応できる現金の支給のほうが良いと思うが。

【答弁】町長

あくまで町の経済の発展のためということ、町の中にお金が落ちないといけないうえ考えましたので、このような施策を取らせていただきました。

問1③再質問【本間議員】

各施設へのマスク、消毒液等の配布はとも助かるが、施設の形態上消費する量が大量であるため、配布した数は適正と言えるのか。

【答弁】町民福祉課長

3月頃のマスク等の購入が厳しかった状況の時は、各施設から連絡をいただいて、再配布をしています。今現在は市場に商品が流通していますので、各施設に準備していただくこととしています。が、購入が厳しい場合は役場で貸し出すという方法を考えています。

問2【本間議員】

現状の町の子育て世代へ政策と取り組み状況について。

【答弁】町民福祉課長

現在町では、新生児への誕生祝として第1子から一律20万円を給付し、さらにおむつ代の助成、



浜松市子育て情報サイト ひっぴ

(参考)浜松市の子育て情報サイト「ぴっぴ」
<https://www.hamamatsu-pippi.net/>

年齢でさがす



地域でさがす



施設でさがす



ケースでさがす



新着情報	トピックス	更新情報
トピックス	会中画に注意しましょう。(2020年7月16日)	
更新情報	【本日申込開始】9月16日(水)ファミサポ交流会&出張登壇会(2020年7月15日)	
更新情報	子育てのヒント「妊娠さんの新型コロナウイルス対策：分娩の方法はどうなるの？」(2020年7月14日)	
トピックス	子育て支援ひろばのプラスサポートをご利用ですか？(2020年7月14日)	
更新情報	【参加者募集】9/12開催「気になる子のかかわり方・育て方講座」(2020年7月13日)	
トピックス	夏に始めたい「トイレトレーニング」(2020年7月13日)	



出産記念品の支給を行っています。そして子ども医療費は、18歳に達する日以降の最初の3月31日まで無料としています。保育料についても副食費を含め無償化を行っています。また、低所得者及び一人親世帯への教育支援の助成、小・中学校の給食費の無償化、高校生の通学の定期代の助成も行われています。

問2再質問【本間議員】

当町は、子育てに係る費用への助成に関しては、他の自治体と比べても手厚く、今別町の政策の特色としてもっと認知されたいと考える。他の自治体のように、子育て専門のサイトを立ち上げ、町のホームページと連動させるなどの工夫やアピールも必要だと思いが

【町民福祉課長】

ホームページ等の活用ということも、これから担当のほうと検討していきたいと思っています。



田中 哲也 議員



問1…中央団地側溝整備工事業者について

問2…コロナ対策について

問1【田中議員】

5月に中央団地の土木工事を地元業者が落札しているが、実際工事を行っているのは町外業者なのはなぜか。

【建設水道課長】

同工事は町内の業者が落札し、一部工種については町外業者と下請契約を締結して工事を進めています。請負金額によっては、建設業許可などを取得した業者が必要ですが、今回は軽微な工事であり、選定について特に規定はありません。※軽微な工事…この場合工事金額が500万円未満の工事



完成した新しい町営住宅の周辺の様子

問1再質問【田中議員】

新築の町営住宅には入居者も入っているが、せっかく入ってもすぐ後ろで工事をしている状況は気の毒に思う。住宅新築工事の際になぜ側溝もいっしょに工事できなかったのか。

【建設水道課長】

同工事については、建築、土木と分かれておりまして、一括発注が困難でしたので、分けて発注しています。

問2①【田中議員】

町民の負担軽減対策として、水道料金の減額又は免除が有効だと思いが、そういったことは可能か。

【建設水道課長】

国の緊急事態宣言に伴う外出自粛や、学校施設が通常時の約15%増になったため、町民の経済的負担軽減のため、4/10より5/10使用の6月請求分水道料金について、全世帯を免除します。

問2①再質問【田中議員】

6月分免除はたいへんありがたいことであるが、コロナの終息が見えない中、1ヶ月無料だけではない、例えば3ヶ月から6ヶ月の基本料金半額などの長期的な減免措置の考えはないのか。

【建設水道課長】

今後また、第2波、第3波感染拡大といった事態での緊急事態宣言等があった場合、そういったことも検討したいと思っています。

問2②【田中議員】

今後の町のイベント・行事等をどのように考えているのか。

【産業観光課長】

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大により、当町でも春まつり・荒馬まつり・ウニまつりなどが相次いで中止となりました。今後予定されているイベントについては、国内外の動向を踏まえながら、安全安心な実施体制を考えた上、町民の皆様に元気を与えられるようなイベントの開催を、関係者と共に検討してまいりたいと考えています。

成田 精市 議員



問1…今別町長の給与

削減について

問2…観光地清掃管理
委託について問3…荒馬まつりの中
止について

問1…【成田議員】

今回の新型コロナウイルス感染症対策に町の財政負担を軽減する、財政負担を軽減するため、町長・教育長の給与の更なる削減も必要と思うが。

【町長】

就任した際に給与の10%の削減をしており、現状ではこれ以上の削減は考えておりません。

問1再質問【成田議員】

現時点で、県知事、副知事をはじめ七戸町、三戸町、板柳町、外ヶ浜町の町長が給与削減を表明

しているが、コロナにより当町も財政が更に圧迫された場合、町長は削減を考えないのか。

【町長】

他町村では、今のコロナ対策を受けて削減に踏み切っており、期間限定の削減というところも多々ありますが、私は就任してから4年間の期間での10%削減をしており、その点で何ら支障はないと考えます。

問2…【成田議員】

今年度の観光地の草刈り等の管理委託は昨年度と同じ業者か。その委託内容の説明を求める。

【産業観光課長】

観光地等の草刈り業務については、昨年度同様、町内の4業者による見積入札を実施し、最低価格の業者と契約しており、結果的に昨年度と同じ業者となっております。委託内容については、町道が14路線、農道が3路線、公園3ヶ所、観光施設等9ヶ所の草刈り業務です。

問2再質問【成田議員】

2年前は嘱託職員を募集して採用していたようだが、町民の雇用を増やす意味でも民間からの採

用が望ましいと思う。民間からの採用を取りやめた理由、業者委託になった経緯、そのメリットについて伺いたい。

【産業観光課長】

2年前は4名の嘱託職員で町内の草刈り業務を行っておりましたが、それにかかる経費は、今の管理委託にかかる経費よりも、およそ100万、200万円多いものでした。ほとんどが人件費です。業者だとコストが抑えられる上、プロなので安全な草刈業務や環境整備にたけているというメリットもあります。

問3…【成田議員】

今年の荒馬まつりは新型コロナウイルスのため中止が余儀なくされたが、町ではこれに代わるイベント企画等の考えはあるか。

【産業観光課長】

感染予防に配慮しながら、徐々に各種行事、小規模イベントを回復実施させていきますが、全国各地から多くの集客力がある荒馬まつりに代わる大規模イベントの実施は難しいものと考えます。



令和元年度の秋まつりで披露された荒馬踊り

問3再質問【成田議員】

今まで参加してくださった方々、支援してくださった方々へのフォローが大事だと思うが、その点はどうか。

【町長】

【企画財政課長補佐】
今回荒馬まつりが中止ということ、今まで参加したり、楽しみにしてくださった学生さんや一般の方々向けにDVD等の発送、また色々な媒体を使っての情報発信等の支援を考えています。

富士和比古 議員



問1…新型コロナウイルスの対応について

問2…職員の規律・窓口対応・あいさつについて

問1…【富士議員】

①町としてこれまでの対応は十分か。
②今後の対応策は考えているか。
③町の経済の建て直しは、感染者が出た時の受入れ体制はどうか。
④全国一律給付金の受付等での対応は。

【総務課長】

①県内においていち早く飲食店に助成金を給付、町民1人にマスクを5枚配布する等の対応については、町民から良い評価を得ています。
②今後は、町内の小売店、ウニまつり中止を受けてウニの出品業者、遊漁船業者に支援金を給付、町内の医療機関、福祉施設、こども園、

飲食店等に消毒液を配布、町民1人に1万円の商品券配布、プレミアム商品券の販売を考えています。

③二つの商品券は町内の商店のみで使用とするので、経済の建て直しに寄与するものと考えます。

④保健所の指示において、今後対策を講じていきます。

⑤町民の皆様から、職員が丁寧な教えてくれて助かったとの声をいただいています。

問1④再質問【福士議員】
感染者が出た場合、わが町の診療所では初期治療はまったく出来ないのか、感染の疑いがある場合まずどうすれば良いか。

答弁【町民福祉課長】

感染の疑いがある症状の患者が出たときは、まず東地方保健所に設置している『帰国者・接触者相談センター』に電話連絡し、指示を仰いでください。

町の診療所に感染の疑いがある症状の患者が受診する場合は、医師や看護師は防護服を着用し、駐車場での患者と接触しないように診察します。
※東地方保健所『帰国者・接触者相談センター』(東津軽郡の方)

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎017173915421 (24時間対応)

問1⑤再質問【福士議員】
一時給付金の受付、高齢者のひとり暮らしで、受け取り方法が分からないような人に対する確認の手順などといったマニアル等があったら、報告していただきたい。

答弁【総務課長補佐】

現在、町で未申請の方は50歳以下となっていて、7月下旬をめどに、申請していない方への家庭訪問を行って申請書が残っていないか、ひとり暮らしで分からないような状態になっていないか確認し、全世帯へ給付したいと思っています。

問2【福士議員】

町民からの評判が非常に良好である。更に頑張っていたきたい。

答弁【町長】

これからも町職員としての規律を守り、窓口対応、来客へのあいさつ等職員一丸となって頑張っていきます。

太田 英一 議員



問1..町単独助成金について

問2..サーモンの個別販売について

問3..移住定住促進住宅の建設予定について

問1【太田議員】

今後の町助成金対象の範囲は。また、対応策や計画等あればお聞きしたい。

答弁【総務課長】

町内の小売店、ウニの出品業者、遊漁船事業者への支援金の給付を考えています。また、二次感染が拡大した場合には、飲食店等に第二弾の支援金の助成も計画して行きます。

問1再質問【太田議員】

町単独助成事業の二次的な考えについて、行政のみならず議会とタッグ

を組み合わせながら町を活性化していくための方策をも少し答弁いただきたい。

答弁【町長】

行政単独ですべてできるものではなく、町民の希望や、議員の皆様の聞き取った意見等伺いながら、しっかりと皆様の支援に努めて参りたいと思っています。

問2①【太田議員】

今後町内でサーモンが個別販売される可能性はあるのか。

答弁【産業観光課長】

津軽半島今別サーモンの販売については、数量限定ではありますが、今月5日から町民の皆様向けに生サーモンを販売しており、12日と19日にも朝市形式で実施します。生サーモンの出荷は6月中には完了しますが、冷凍パックのものは、漁協において継続販売する予定です。

問2②【太田議員】

サーモンの一次加工・二次加工は予定されているのか。

答弁【産業観光課長】

旧体育館前の孵化場及び中間養殖施設の整備が

完了し、安定的に今別産養殖稚魚の供給体制が確立され、更なる拡大数量が見込まれたら、現在町外で加工され、全国出荷されているものを、将来的には町内に施設を建設し、一層の鮮度保持を図りたいと事業者から説明を受けています。

問2再質問【太田議員】

今後の、サーモンの町内での加工に進むまでのタイムスケジュールなど、町のほうで分かっている範囲で教えていただきたい。

答弁【産業観光課長】

現在、旧体育館前で主に中間養殖場の工事が行われていますが、あくまでも一期工事であり、それから孵化場等の追加ということです。第1期の中間養殖場の工事は、当初の計画では6月いっぱいということでしたが、若干遅れているとのこと、今別産の稚魚が安定的に供給され、養殖の数量も伸びた段階で加工に手をかけていくと事業者より伺っています。

問3【太田議員】

現在まで移住定住促進住宅の建設予定について、数回の事前説明、協議が

行われているが、今後の予定はどの程度進捗しているのか。

【企画財政課長】

人口減少抑制の施策として、町外からの移住を目的に民間資金、技術的能力を活用した住環境整備を進めるということで令和元年度12月から今日まで5回にわたって議員の皆様にも事業内容等をご説明しています。本定例会に提案する『今別町定住化促進住宅条例』、『債務負担行為』について議決いただいた後、事業者と『定住化促進住宅賃借及び土地賃借契約』を行い、土地造成工事後の7月末から建設工事が始まり、11月末に完成、入居募集は9月からで、12月中旬より入居開始というスケジュールとなっております。

今別町定住化促進住宅 条例概要

民間事業者が建設した賃貸住宅を今別町が借上げ、入居者に転貸するため必要な事項を定めたもの。(入居資格や手続き申請方法、家賃その他)

債務負担行為

その時点ではまだ歳出

の予定は確定しておらず、現金支出が必要になった場合にあらためて歳出予算に計上される。事業の大型化、複雑化などで事業が複数年度にわたる場合、債務負担行為を利用するケースが増えている。今回のケースの場合、令和2年度から令和3年度までの間で1億7,280万円を支払うという形になります。

問3再質問 【太田議員】

少子高齢化並びに人口減少の観点からも、移住定住促進住宅の建設は移住定住者の増加、社会的流出人口の抑制等に効果的であると思う。早急に進めていただきたいが、今後の事業の進捗について新しい情報があれば教えてください。

【企画財政課長】

本定例会に提案した条例と債務負担について議決いただくのが第一であります。今後としては、奥津軽いまべつ駅を利用した経済対策を含め、新たに始めた通勤の助成等もPRし、ぜひ今別町に来ていただけるような展開を考えています。

小倉 潤二 議員



問1.. 鳥獣被害（主に猿）対策について

問2.. 町内に捨てられるゴミについて

問3.. 山崎の加圧ポンプ所前方の海岸侵食について

問1① 【小倉議員】

猿の群（グループ）の数、個体数は把握できているのか。

【産業観光課長】

サル（群）の数と個体数につきましては、平成29年度実施の生息状況調査で8群・200頭程度が確認され、離れザルも20頭程度確認されています。

問1② 【小倉議員】

猿の頭数が増えた理由について伺いたい。

【産業観光課長】

平成21年度、県が実施した津軽半島北部地域のサルの実態調査でも200頭程度の確認であったことから、大きな増加は認められないと考えますが、森林伐採による餌の減少により、サルが山を降りて田畑の作物を摂取するようになったことで、高栄養摂取で出産周期が短期間化し、全体頭数が減少しないと言われています。

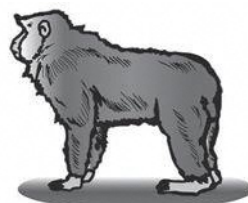
問1③ 【小倉議員】

これまでの猿被害対策の取組みと、これからの取組みを伺いたい。

【産業観光課長】

平成29年頃までは30頭前後の駆除数でしたが、今別町鳥獣被害防止対策協議会及び今別地区猟友会との連携強化により、平成30年以降は巡回回数が増加や各所への箱ワナ設置で70頭前後の駆除実績となり、この対策の継続実施を計画しています。また、例年町民の皆様を対象に動物駆逐用煙火消費保安講習会の講義を実施、花火を配布し受講者自らも被害対策へ取組んでいたと聞いています。これからは現在までの取組みとあわせて、猟友

会入会を条件に、町が狩猟免許取得に係る費用の補助し、減少する猟友会隊員数の確保にも取組んでいきたいと考えています。



問1再質問 【小倉議員】

サルに狙われる田畑の周りに、サルの嫌いな唐辛子、茗荷、わさび等を植えて、作物を守ってはどうか。更に、植えた唐辛子等の収穫、販売により財政収入の一部にもなるのではないかと。実際そのような町おこしをしている地域もあり、当町でも試してみる価値はあるのではないかと。

【産業観光課長】

そういったことも方法の一つだと思えますが、もう少し簡単な方法として、サルの餌とならないよう、収穫時にはすべて残さず収穫する、また、人間を怖いものだと認識させるために、民家周辺に現れたサルはできるだけ

け追い払う、などの積み重ねが大事だと考えています。

問2 【小倉議員】

町内の道路や山林のゴミの量が増えているように見受けられるが、現在行われている対策と今後の取り組みについて伺いたい。

答弁 【町民福祉課長】

町ではゴミの不法投棄をさせないよう、道路や観光地、山林等に看板を設置しています。今年は大川平地区にご協力いただき、今別川河川敷にも看板を設置する予定です。

問2再質問 【小倉議員】

町外の地域から来て、山菜採りなどの折、軽トラやワゴン車に積んだゴミを捨てていくケース、走行している車から道路に投棄するケースなどを目撃した。看板の設置も大事だが、警察に協力も依頼して取り締まってもらってはどうか。

答弁 【町民福祉課長】

悪質な事例は、今後警察とも連携しながら対応に努めていきたいと考えています。



海岸線が道路下まで迫ってきている

問3 【小倉議員】

長年の侵食により、陸地が削られ危険な状態になっている。国道にも影響が出てくると思われるが、県に対する要望はされているのか。

答弁 【建設水道課長】

山崎地区から大泊与茂内地区までの海岸線については、毎年県へ要望し、離岸堤及び消波ブロック等の整備を進めています。引き続き、早期竣工を含め、県に要望して参ります。

産業建設常任委員会

産業建設常任委員長 田中 哲也

7月15日、産業建設常任委員会を開催し、日本サーモンファーム(株)のサーモン中間養殖施設を視察しました。



日本サーモンファーム(株)養殖部、鈴木宏介部長の説明を受ける議員

上げはもちろん、養殖・流通・販売面での雇用拡大が期待できます。

現段階(2018～2019年)同社のサーモン出荷量は国内でおよそ550tですが、すでに国内トップクラスのシェアとなっています。

国内の他の養殖施設は河川の側にあり、昨今の水害の多発で施設従業員は夜を徹しての作業も少なくないということです。現在今別町で工事が行われている中間養殖施設は、少ない水資源でも



中間養殖施設



水の循環設備。これにより、少ない水資源で稼働できる

育成できる国内初の屋外循環型の中間養殖施設であり、河川の氾濫等で被害を受けることもほばなく、まさに将来型の施設だということです。

施設完成後は孵化場で100万～200万粒を孵化させ、中間養殖場を経て、最終的に3,000tの水揚げを目指しているそうです。そうなれば、大規模な雇用人口が生まれることが期待できます。町の経済発展の一助となるべく、我々議員も出来る限りの協力をしていきたいと思っています。

議会の動き 2年4月1日～2年7月31日

4月

4月7日 第456回今別町議会臨時会
 4月20日 例月出納検査
 4月21日 議会広報委員会
 4月24日 東津軽郡町村議会議長会事務局長会議

5月

5月13日 第457回今別町議会臨時会
 5月19日 今別町議会議員全員協議会
 5月20日 行政説明会
 5月20日 例月出納検査
 5月25日 東津軽郡町村議会議長会定期総会

6月

6月8日 行政説明会
 6月10日 今別町議会運営委員会
 6月10日 第458回今別町議会定例会
 6月18日 第459回今別町議会臨時会
 6月22日 東津軽郡町村議会議長会役員・事務局
 長会議
 例月出納検査

7月

7月9日 県下町村議会議員研修会
 7月15日 産業建設常任委員会町内視察
 7月17日 例月出納検査
 7月20日 決算監査
 7月20日 31日 議会広報委員会
 7月27日 今別町避難訓練
 7月28日 (コロナ禍により順延)



政治評論家 有馬 晴海 氏による『これからの政局・政治展望』講演。身振り手振りを交えたエネルギッシュな語りで会場を沸かせていました。



傍聴席もコロナ対策。傍聴人数も今回制限がかけられました。

議会を傍聴しませんか

町の動きを知るよい機会です。多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化の一つです。みなさんの傍聴をお待ちしております。

※傍聴される方へお願い

本会議中の録音、写真撮影は今別町議会傍聴人規則第9条により禁止されています。

ご協力のほどよろしくお願い致します。

(詳しくは 議会事務局まで)

TEL 0174-35-2001

編集後記

町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。全世界を震撼させている新型コロナウイルス、九州をはじめとする豪雨災害等、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

今別町では、幸いにも感染者や災害も無いものの、新型コロナウイルスは各種方面に多大な影響を及ぼしております。

春まつり等の各種イベントの自粛や中止、生活行動圏の自粛や抑制でご不便されておられると思います。

新型コロナウイルスが沈静化されるまで、体調に十分留意されお過ごしくださいますようお願い申し上げます。

新年度も新たな一歩を踏む議会と行政で、各種対応等を県、国と連携、協議調整し、町の発展に尽力してまいりたいと思っております。町民の皆様方のご意見、ご要望を議員にお知らせください。

これからも我々議会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

令和二年七月

議会広報副委員長

太田 英一

議会広報委員会

委員長…本間 闘士
 副委員長…太田 英一
 委員…小倉 潤二